入学に向けて、FAQ（よくある質問）

Q　大学はいつから始まりますか？
A　新入生が一番初めに登校する日は、3 月 30 日（月）の教務部新入生向け説明会です。入学後のスケジュールについては【2.学事日程について】をご覧ください。

Q　フレッシャーズキャンプの内容を教えてください。
A　フレッシャーズキャンプの内容は、【合格者用　特設サイト】からご覧ください（3 月上旬公開予定）。

Q　カレッジマイスタープログラムとは、どのようなプログラムですか？
A　授業で学んだ工学の知識と技術を活かして、本格的なものづくりにチャレンジすることで総合的な課題解決力を養うための科目です。
作りたい目標に向かって企画から設計・製作・施工まで、ものづくりを一貫して体験します。1 年から 3 年と長い時間をかけ、工具や工作機械を駆使して、目標を達成した学生には、「カレッジマイスター」の称号が与えられます。このプログラムでの経験は、プロジェクトリーダーへの第一歩として、実社会からも注目されています。
フォーミュラカーやロボットの製作、小規模建物や家具の設計・制作など、各学科の特色を活かしたバラエティあふれるプログラムがあります。また、2026 年度入学生より新たに「EV カートチャレンジ工房」が加わり、全部で 14 個のプログラムとなります。
ホームページのカレッジマイスタープログラム関係ページをご覧ください。
https://www.nit.ac.jp/education-research/meister

Q　ノートパソコンはどのように購入すれば良いですか？
A　本学では、ノートパソコンを必携としています。詳細は、入学の手引きをご確認ください。必要な性能を備えた「日本工業大学オリジナルモデル」については、【NIT クリエイト】をご覧ください。

Q　教科書はいつから購入できますか？
A　3 月 30 日（月）以降、5 号館 1 階ブックカフェで、随時購入できます。授業開始 4 月 9 日（木）までに必ず購入しましょう。

Q　在学証明書等の証明書はいつから取得できますか？
A　各種証明書は、 1 号館 1 階教務課の隣にある自動証明書発行機にて 4 月 1 日(水)から即日発行できます。学生証を持参してください。料金は 1 通 200 円です。

Q　定期券を購入したいのですが、購入に必要なものはいつもらえますか？

A　定期券の購入には、学生証が必要です。学生証は 3 月 30 日（月）の教務部新入生向け説明会で交付します。学生証の裏面に必要事項を記入の上、公共交通機関の購入窓口で学生証を提示してください。

Q　スクールバスはいつから利用できますか？

A　3 月 30 日(月)の教務部新入生向け説明会から利用できます。
乗車前に利用券を購入してください。車内での現金払いはできません。利用券の詳細やバスの運行については、以下のリンク先から確認してください。
スクールバス運行情報・乗り場案内｜実工学教育の日本工業大学 (nit.ac.jp)
なお、2 月 28 日（土）・3 月 30 日（月）・3 月 31 日（火）・4 月 1 日（水）に限り無料で運行いたします。通学にスクールバスを利用される方は、この期間にスクールバスの利用券（定期券や回数券等）を購入してください。

Q　高校在学中に日本学生支援機構の奨学金の採用候補者になりました。どのように手続きをしたら良いですか？

A　既に「高等教育の修学支援」の控えを入試課に提出している場合でも、入学後の手続が必要です。【学生支援課からのご連絡】奨学金「予約採用の手続きについて」のご案内をご覧ください（3 月中旬公開予定)。

Q　採用候補者になっており、追加で申込をしたいのですが、入学してから申し込めますか？また、高校在学中に申込をしなかったのですが、入学後申し込みは可能でしょうか？

A　入学後申し込み可能です。【学生支援課からのご連絡】奨学金「在学採用の手続きについて」のご案内をご覧ください（3 月中旬公開予定)。

Q　部活動はどんなものがありますか？

A　ホームページのクラブ関係ページをご覧ください。なお、4 月 6 日（月）の春祭りでは委員会・部活動・サークルの活動内容を紹介いたします。
https://www.nit.ac.jp/campuslife/club

Q　部活動やサークルの兼部は可能ですか？

A　委員会とクラブ、サークルの兼部は可能です。

Q　委員会、部活動、サークルの違い（高校の時の部活動みたいに毎日行かなくてはいけないのか）を教えてください。

A　委員会は日本工業大学学生自治会の上部組織にあり、大学祭や夏祭りなど、大学全体

に関わる行事の運営をしています。大学とも連携を密にとって活動します。
部活動は、体育会系や文化系のクラブがあり、特定の競技や文化活動をしています。
サークルは、趣味嗜好が同じ学生が集まり活動しています。
なお、委員会と部活動には、活動場所と予算が与えられ、一定の管理運営が求められます。